

R I 第 2820 地区

水海道ロータリークラブ

2009-2010年度 テーマ

増やそう 新しい仲間たち！
開こう 未来への扉を！



2009-2010 年度 R I 会長
ジョン・ケニー

次回例会予定 1月6日 会員卓話
1月13日 外部卓話

VOL. 47 No. 21 (通算No. 2223)

2009年12月16日(水)例会プログラム

点 鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸 報 告

幹事報告

会長挨拶

会員卓話 五木田益城会員



菅生沼の白鳥

写真提供:常総市役所

2009 - 2010年度

会長 田上 秀雄

幹事 武藤 康之

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

12月は家族月間です

THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.47 No.20 (No.2222) 12月9日(水)曇り (司会 斎藤広巳委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶

外部卓話 常総地方広域市町村圏事務組合消防本部
水海道消防署長 小磯仁宏様

ピジター

米山奨学生 金 憲周さん

常総地方広域市町村圏事務組合消防本部 水海道消防署 署長 小磯仁宏様

幹事報告 武藤康之幹事

週報受理クラブ 竜ヶ崎RC、牛久RC、藤代RC

例会変更通知 竜ヶ崎RC 12月22日 12月17日(木)午後6時～ ホテルオークラフロンティア
1月5日(火) 休会 1月12日(火) 午後6時～ 松泉閣
牛久RC 12月21日 12月23日(水)午後6時～ ホテルオークラフロンティア
12月28日(月)休会 1月4日(月) 午後7時～ 清瀧

会長挨拶 田上秀雄会長



皆さんこんにちは、先日常総市に寄贈したキャンパスベンチの取り付けが本日行われますのでご報告いたします。米山奨学生の金 憲周さん、水海道消防署長 小磯仁宏様、ようこそいらっしゃいました。会員一同心よりご歓迎申し上げます。小磯仁宏様には、後ほど卓話をさせていただきます。小磯署長さんは染谷正美会員、山野井周一会員と同級生でもあります。本日はよろしくお願いたします。

さて、今月は家族月間ですので家族について考えてみたいと思います。

家族(かぞく)とは居住を共にすることによってひとつのまとまりを形成した親族集団のことです。また、血縁集団を基礎とした小規模な共同体が、家族であります。現代日本では直系親族を中心とする単家族のことを指す場合もあります。現在では一部の家族が機能不全状態に陥っています。家庭でのドメスティックバイオレンス、児童虐待などの事件がマスメディアを賑わすことが日常化しています。近年は家庭内の暴力を人権問題として社会問題ととらえる傾向があります。増加する高齢者人口と在宅での高齢者看護などと共に、家族をめぐる社会問題が多くなっています。

家族はかけがえのないものであるという原点を忘れずに家族に感謝して過ごせる世の中になればいいと思います。

家族月間は、「ロータリー家族」に対して、暖かい心づかいを示す月間です。家族を含めた親睦活動のひとつ一つをともに楽しみたいと思います。

外部卓話 常総地方広域市町村圏事務組合消防本部 水海道消防署 署長 小磯仁宏様



- 1、消防行政への理解・協力に対するお礼
- 2、常総・守谷・つくばみらい三市及び常総広域消防管内の火災概況
- 3、常総市合併後の消防を初めとする各分野の現状
- 4、県下消防の5ブロック又は一本化広域再編計画概要
- 5、消防の変遷に伴う救命士誕生とその業務概要
- 6、住宅用火災警報器の義務設置に伴う法的根拠等及び普及促進活動の実績紹介

12月は家族月間です

THE WEEKLY REPORT

出席報告 (福田克比古委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
53名	43名	10名	0名	10名	100.00%

ニコニコボックス 瀬戸隆海委員長

入金計 ¥24,000 累計 ¥1,100,000

孫が生まれました。名前を募集しています。 田上会員

小磯署長さん、卓話宜しくお願い致します。 武藤会員

小磯署長、卓話頑張って下さい。 山野井会員

小磯さん、宜しくお願いします。 染谷(正)会員

卓話宜しく申し上げます。 石塚(利)会員

白梅会ゴルフ、優勝しました。 白井会員

銀行に行っておろして来ました。 山牟田会員

早退します。 染谷(昭)会員

来週休みますので今日が今年最後の出席となります。一年間お世話になりました。 島田会員

例会欠席しました。 横山・下村・石塚(克)・瀬戸 各会員

会報委員会

染谷正美委員長

秋田政夫副委員長

上野 博委員

ロータリー家族

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、「ロータリー家族」というアイデアは単純なものです。そして、私たちは毎年12月に家族月間を祝います。すべてのロータリアンはロータリー家族の一員です。しかし、私たちの家族は120万人の会員よりもはるかに多いのです。

ロータリーの家族には、ロータリアンの配偶者や子どもたち、ロータリー財団プログラムの参加者や学友、世界中のロータリー社会が実施した何万というプログラムの一翼を担った人々など、私たちの仕事にかかわったすべての人々や子どもたちが含まれています。



ロータリーの若い家族は未来を約束する

「ロータリー家族」の最も若い世代は、ローターアクトクラブやインターアクトクラブの会員、RYLA(ロータリー青少年指導者養成セミナー)の参加者、国際親善奨学生、毎年8,000人を超える青少年交換学生たちです。どのような家族もそうですが、これらの若者たちは、私たちの明るい未来を約束しています。もちろん、これらの若い人々の多くが、いつの日かロータリアンになってくれることは私の偽らざる願いです。しかし、ロータリーは現在でも彼らの一部であり、彼らはロータリーの一部なのです。

ロータリーは私と妻の両方を必要とした

私の妻、ジューンと私は結婚して40年以上がたちました。そして私がロータリアンになって、ほとんどそれに近い年月が過ぎました。当時、女性はロータリークラブの会員になる資格はありませんでしたが、ジューンは、私が初めてグランジマスロータリークラブに入った日から今日に至るまで、「ロータリー家族」の一員でした。そのとき以来、ロータリーでの奉仕活動が、私たち二人を必要としたことはいまでもありません。しかし、私たちがまいた種以上の収穫を得たことも確かです。

12月は家族月間です

THE WEEKLY REPORT

競合することのないロータリーの活動

私は、ロータリークラブの会員であることは、家庭生活と家族の相互作用を強めることができる、また、そうあるべきであると信じています。私たちがより多くの、若くて資格のある人たちを魅了するために活動するとき、現在の若い専門職業人たちは、仕事と家族への責任のバランスをとることが多いことを心に留めておくのが賢明でしょう。

ロータリーの奉仕への献身することは、家族への責任と競合するものではなく、補完するものなのです。仕事のない日に例会を設定したり、家族が参加できる活動を企画したり、また、可能なときにはいつでも家族を歓迎することによって、私たちはロータリー家族の一人ひとりが、本当により大きなロータリー家族の一員であると感じられるように手助けをします。

それぞれのクラブは、ロータリアンたちとその家族 それにロータリー家族がバランスよく作用するよう努力しなければなりません。家族として一緒に活動することこそ、今日のロータリーが、より強力な明日のロータリーへと成長することが保証されているのです。

JOHN KENNY
PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL

常総市立体育館に寄贈

